

播磨中学校

「明朗・自治・創造」



本年度の主な取り組みと成果
 ○学習指導の充実 読書から一日がスタート。授業はチャイムと同時に始まります。全学年とも、挙手して発表するなど前向きです。盛況なオープンスクールの他に、小学校の先生にも授業を公開しました。昨年度来の教師間のオープン授業も、授業力アップに功を奏しています。
 ○道徳教育の充実 人権意識の高揚を図った結果、あいさつのできる生徒が増えたと思います。ボランティア活動にも力を入れ、便器磨きや清掃活動を実施。更に今年度は紙パック回収により、宮城県の大川中学校に物資を送ることができました。

○特別支援教育への取り組み 小学校や東はりま特別支援学校との連携を図りました。通級指導や複数指導など、個別支援の充実に努めました。
 ○生徒指導 デートDV、情報モラル教育、性教育の講演会を開きました。広範囲にわたる交友関係により問題が複雑化する中、「自分の身は自分で守る」意識を持たせると同時に、登下校指導にも力を入れました。
 ○不登校対策 家庭訪問や個別相談を繰り返し、個に応じた対策を講じたうえで、それに見合う体制づくりをしました。
 ○地域や家庭からの支援 P.T.Aや地域の皆さまの協力を得て、いろいろな行事を行うことができました。また、「地域の見回り活動で支えていたたくなど」、「地域の中の学校」を再認識した一年となりました。

蓮池小学校

挑戦・変革・追求

「蓮池スタイルを求めて」

「未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成」
 ①学校力を発揮するために 給食指導や清掃指導、板書方法などについて、学級や学年、教科の枠を超えて統一し、教師がかわっても子どもが迷わない蓮池スタイルを確立し、学校の組織力の向上を図っています。
 ②確かな学びのために 兵庫学力向上推進プロジェクトの指定を受け「説明する理数教育」をテーマに研究を進め、「生きていく授業」「動いている授業」を目指し、公開授業を行いました。また自ら学ぶ力を育成し、「日本語検定」にも200人近くが挑戦しました。

③豊かな心を育むために 1年生の昔遊び、2年生の校区たんけん、3年生の環境体験学習、4年生から6年生の禁煙・薬物乱用防止教育や福祉体験学習、命の教育など、様々な団体の協力を得ながら、試すことによって学ぶ教育を実施しています。
 ④学習環境の整備のために 父親ボランティアグループ「灯 足るの会」や母親ボランティアグループ「なでしこの会」をはじめ、多くの保護者や地域の人の協力を得て、運動場の砂埃対策のにがり散布や熱中症対策のテント設置、学習園移設作業など、子どもたちの学習環境をよりよくするための学校づくりを推進しています。



蓮池小学校は、子どもたちの豊かな人間力育成のために、挑戦、変革、追求を続けます。
<http://www.hasuik.e.harimakyokai.jp>

播磨南中学校

何事も本気で 優しさを友達に



○温かく支える教育活動の充実
 ・教育月間11月には、全クラス「道徳」の授業を保護者の皆さまに参観いただきました
 ・乳幼児を抱えるお母さん方による「子育て」の授業では、子育ての大変さを実感し、両親への感謝の気持ちが高まりました
 ・「薬物等の乱用」の講演では、身近に迫る薬物の恐怖に驚いていました
 ○不登校生及び不適応生徒への取り組み
 ・家庭との連携、学習個別支援、スクールアシスタント、カウンセラーとの連携などできる限りの取り組みによりゼロに近い数字に近づけることができました。
 ・また、特に町福祉関係機関との協力により、不適応生徒（家庭と）のかかわりをより深めることができ、よりよい関係づくりができました。
 ○特別支援教育（教科により複数教員で）
 ・学習障害やつまずきを持つ生徒への理解と学習指導の工夫、個の能力に応じた指導と支援のあり方などについて、研究を進めてきました。学習に取り組む姿勢や意欲づくりの支援としては、評価できるものであり、昨年以上のものになりました。
 ○生徒会活動の充実
 ・生徒会役員による体育大会、文化祭での頑張りと企画運営のすばらしさには驚かされました
 ・播磨南高等学校とのコラボ「クリーンキャンペーン」は雨で実現できませんでしたが、生徒会の心意気を見ました

播磨西小学校

夢かがやき ともに学びをきりひろく

心豊かな西っ子の育成

成果と課題について

○「ことば」の教育 昨年度から重点目標としてきた「学びの充実」の取り組み。その中でも重視してきたのは、「ことば」の教育です。「ことば」を学ぶことは、学力の向上と豊かな心の育成につながるものと確信しているところです。そのため本校では次のような具体的な取り組みを実践してきました。
 ・朝の学習タイムでの音読・読書・読み聞かせなど
 ・オープンスクール、児童朝会での全校音読会
 ・「ことば」の力を磨くための全校での教員の研究授業、そして日々の取り組み
 ・兵庫県版道徳副読本を活用した道徳の時間の研究と実践



本年度、学校として大きな行事である運動会や音楽会など、大きな感動を子どもたちへ私たちに与えてくれました。それが何より子どもたちの成長の姿なのだと感じています。
 ○道徳教育の充実 本校が考える「学び」は、「コミュニケーション能力の向上や人の心を温かくする」「ことば」の学習など、子どもたちの豊かな心の育成をも目指すものです。それに加え、本年度より県から全児童に配布された道徳副読本を活用しながら、道徳の時間に力点を置いた一年でした。
 ○「継続」なくして成長はなし 「継続は力なり」と申します。それは「継続」しなければ、子どもたちに真に力はつけられないことだと考えます。本校の取り組みは息の長い取り組みであり、今後とも保護者や地域の皆さまのご協力を得ながら、本校のこの歩みを推進してまいります。

播磨小学校

知・徳・体の調和のとれた心豊かな播磨っ子の育成



主な取り組み 本年度より学習指導要領の完全実施が始まったことを受け、確かな学力と豊かな心の育成、健やかな体を育む教育の充実に努めてきました。
 ○確かな学力（活用力を育てる授業づくり）
 ・体験から感じ取ったことを表現する
 ・事実を正確に理解し伝達する
 ・概念、法則、意図などを解釈し、説明できる
 ・情報を収集、分析し、自分の考えにまとめる
 ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる
 ○豊かな心（体験学習の充実）
 ・気持ちの良いあいさつができる
 ・名前を呼ばれたら「はい」と気持ちの良い返事ができる
 ・使った後の後始末をきちんとする
 ・掃除をしっかりとる
 ・持ち物をきちんとそろえる
 ○健やかな体（学校行事の充実）
 ・遊び時間を確保する
 ・みんなが熱中できる内容に工夫する
 ・克服種目を重点的に行う
 ・精選されてきた学校行事が、より価値の高いもの、意義深いものとなるよう、当日を迎えるまでの練習過程を大切にしたり取り組みを図ってきました。
 ○播磨っ子グループによる遊び活動の継続
 全校生による縦割り班を編成し、子どもたちの遊び活動を通して、より豊かな人間関係づくりに努めてきました。

播磨南小学校

「元気！チーム・南小」

ユニバーサル化 どの子どもにとっても「あると便利な支援」を推進しています。子どもへの困り感解消のため、言葉と文字による具体的な支援で、分かりやすさを目指しています。

授業の充実 全学年算数と体育は、2人教員による指導または少人数指導を実施しています。より分かりやすく、より安全に、きめ細かく授業を進めています。教師と子どもの関わりが深まっています。
 資源を大切に・自主性の育成 アルミ缶・牛乳パック回収を毎月1回、計画委員会（児童会）とP.T.Aが中心となり実施しています。各学年競い合って回収し、その資金を1月実施の南小プライズ祭りに役立てました。

体力づくり なわとび検定などを充実させ、体力向上を推進しています。その中で、町主催の長なわとび大会に8チームが参加し、内4チームが入賞しました。
 第1回みなみっこふれあい祭り（P.T.A主催） 9月23日午前に交流の場づくりとふれあいを目的に開催しました。当日、参加者約600人が、ゲーム、バザー、食育コーナー、ダンス、マジックショー、出店で楽しみました。
 第2回は12月、南小学校開校30周年記念行事と同時開催で、ふれあいとお祝いを兼ね、さらに充実した催しにします。



教育のページ・きんぱすだより

マラソン大会



▲男子は4.5kmを走りぬぎました

播磨中学校

12月10日、播磨中学校では、校内マラソン大会が開催されました。

ピリッと冷えた冬の空の下、男子45キロメートル・女子3キロメートルの長距離を学年ごとに競いました。1年生は、部活での成果を試し、2年生は、自己ベスト記録を目標に、3年生は、中学校生活の締めくくりとして、喜瀬川から蓮池をまわるマラソンコースを快走しました。

部活を引退して数カ月経つ3年生は、授業でマラソンの練習が始まった頃「疲れたー!」「やっぱり長い!!」と、体力が衰えたことを嘆いていました。しかし、さすが中学生! 2週間の練習で体も軽くなったようで、心地良い疲労をうかべ、ゴールテープを切りました。そして、PTAの有志の方々が心を込めて作ってくださったホカホカのうどんでも心も体もホカホカの1日となりました。

今日の絵本は、な～に?



▲月に1回の「えほんの日」です

蓮池幼稚園

今日は、絵本ボランティアさんが来てくださる月に1回の「えほんの日」です。

キャンドルがともるといつもの部屋が、お話の世界に変身!! 詩が始まると子どもたちはしーんと聞き入ります。次はどんなお話かなとわくわくしている子どもたち。「この絵本見たことある」「この本、家にもあるよ」... お話が始まると、お話の世界に夢が広がっていきます。

お話の合間に一緒にする手遊びも大好き! 最後に心待ちにしていたその月の誕生児がキャンドルを吹き消します。

たくさんのお絵本に出会える大切な時間になっています。絵本ボランティアさん、読んでくださってありがとうございます。次の「えほんの日」を楽しみにしていきます。



昔の遊び発表会をしたよ



▲どれだけ上手になったか見ていてね

蓮池小学校 1年生

「うまくできるかな?」「おいちちゃんとあえるかな?」

わくわくどきどきしながら迎えた11月18日、きょうは昔の遊び発表会とおいもパーティーです。以前、シニアクラブの人たちに来ていただいて、こままわし、竹とんぼ、あやとり、けんだま、お手玉、割り箸鉄砲の昔の遊びを教えていただきました。きょうは、「こんなに上手になったよ」という成果をシニアクラブの方々の前で発表しました。

その後は、焼き芋パーティーをしました。「ちよつと緊張したけど、がんばれました。おいももおいしかったよ」

上手に発表ができたことに加えて、おいしい焼き芋を食べ、大満足の日でした。



餅つき たのしかったね



▲よいしょ、よいしょ

播磨西幼稚園

「べったんべったん」お餅をつく音が聞こえてきます。

今日は子どもたちが楽しみにしていた『餅つき』の日です。地域のシニアクラブの方やお母さんたちにお手伝いしてもらいながら、お餅をついたり丸めたりしました。粒々のもち米が、つくたびにのびていくのを見て大喜び。杵の動きに合わせて、「よいしょ、よいしょ」とかけ声もだんだん元気になります。「やわらかうい」「あつたかい」と、できたてのお餅を丸めました。

みんなでやわらかいお餅をいただきながら、笑顔いっぱいの子もたちでした。



修学旅行 「ヒロシマ」平和学習の旅



▲「原爆の子の像」の前で
播磨小学校 6年生

「わっ、これかあ。こんな姿で...、よく60年以上も...」

旅行に出掛けるまでに多くの時間と労力をかけて平和学習に取り組んできた子どもたちも、原爆ドームを目の当たりにしたとき、そう多くは語りませんでした。被爆し壊れかけの姿で60年以上も保存されてきた原爆ドームが威圧感を持って迫ってきたのでしよう。

その後、平和記念公園の「原爆の子の像」前でセレモニーを行いました。誓いの言葉を述べた後、「サライ」の歌声とともに、みんな折り返した千羽鶴を捧げました。さらに、地元のボランティアガイドさんと一緒に、資料館や平和公園内を見学し、学びを深めていきました。

戦争や核兵器の恐ろしき、そして平和の大切さをしみじみと感じ取る一日になりました。

おじいちゃん、おばあちゃん また来てね!



▲むずかしいなあ...

播磨幼稚園

今日はシニアクラブの方々との交流の日。地区別のグループに分かれ、竹とんぼやお手玉、紙ひこうきやコマまわしなど、昔の遊びをおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に楽しみます。

「おじいちゃん、紙ひこうきとばししよう!」「おばあちゃん、あやとりを教えて」と子どもたちは普段とは違う遊びに夢中になり、あっという間に時間は過ぎていきました。

子どもたちの元気な姿とそれを見守るおじいちゃん・おばあちゃん、おばあちゃんの優しい笑顔がとってもいいです。

おじいちゃん・おばあちゃん、ありがとうございました。遊びを教えてください。

